



感染症週報



(三宅管内感染症発生動向調査報告)

令和7(2025)年 第7週 (2/10 ~ 2/16)

三宅島 新型コロナウイルス感染症(COVID-19) : 1件

御蔵島 感染症の報告はありません

(三宅管内感染症発生動向調査より集計)

東京都の注目される定点把握対象疾患

〈東京都感染症週報 第6週〉

- ・伝染性紅斑の定点あたり報告数は、1.42で前週(1.79)より減少ですが警報レベルが続いています。
- ・インフルエンザの定点あたり報告数は、2.69で前週(3.79)より減少しています。
- ・感染性胃腸炎の定点あたり報告数は、10.00で前週(8.65)より増加し、今後の動向に注意が必要です。

NEWS ポツリヌス菌による食中毒が発生しました(新潟)

密封容器包装で要冷蔵であった食品を、誤って常温保存したことでポツリヌス菌が増殖し、菌が産生する毒素によって発症した食中毒でした。

- ▶ ポツリヌス菌は土壌や海、湖、川などの泥砂中に分布している菌で、熱に強い芽胞(かほう)を形成し、酸素が少ない状態になると増殖し、毒素を産生します。この毒素は、自然界の中では最強の毒力があるといわれています。
- ▶ ポツリヌス食中毒は、ポツリヌス毒素が産生された食品を摂取後、8~36時間で、吐き気、おう吐や視力障害、言語障害、えん下困難などの神経症状が現れるのが特徴で、重症例では呼吸麻痺により死亡します。
- ▶ 予防策として、

- ① 容器包装詰加圧加熱殺菌食品(レトルトパウチ食品)は、常温保存可能ですが、まぎらわしい形態の食品も流通しています。「要冷蔵」「10℃以下で保存」などの表示がある場合は、必ず冷蔵保存して期限内に消費する。
- ② 真空パックや缶詰が膨張していたり、食品に異臭があるときには絶対に食べないようにする。
- ③ 家庭で缶詰、真空パック、びん詰などをつくる場合には、原材料を十分に洗浄し、加熱殺菌の温度や保存の方法に十分注意しないと危険。保存は、3℃未満で冷蔵又はマイナス18℃以下で冷凍する。
- ④ ポツリヌス菌の毒素は、80℃30分間(100℃なら数分以上)の加熱で失活します。食べる直前に十分に加熱することも効果的。

(参考 食品衛生の窓ポツリヌス菌:東京都保健医療局)



全国のポツリヌス菌による食中毒の報告は、1999年から2021年の間で10件となっており、決して多くはありませんが発症すると死亡することがあります。(発生動向調査:国立感染症研究所)

消費者の皆さまへ しっかり表示を見て保存・調理を行いましょう

真空パックなどの密封食品でも命にかかわる食中毒が発生することがあります

真空パックなどの密封食品でも常温で放置しておく、ポツリヌス菌が増殖し、命にかかわる食中毒の原因になることがあります。包装の表裏の表示を確認して、適切な冷蔵保存や加熱調理をしてください。

※「レトルトパウチ食品」と記載されているものは常温保存可能です。

冷蔵保存

「要冷蔵」「10℃以下で保存してください」などの表示がある場合は、冷蔵庫などでの適切な保存が必要です。購入したら寄り道せずまっすぐ帰り、すぐに冷蔵保存してください。

<表面 表示例>



<裏面 表示例>

名称	〇〇〇〇〇
原材料名	△△△△、×××、□□□、 ☆☆☆、・・・
内容量	100g
賞味期限	20XX.X.X
保存方法	10℃以下で保存してください
製造者	株式会社△△食品 東京都〇〇市〇〇

! 真空パックなどで、膨張、異臭のある場合は、菌が増殖している可能性があります。絶対に食べないようにしてください。

真空パック詰食品のポツリヌス食中毒対策 (厚生労働省)



〈編集・発行〉 東京都島しょ保健所 三宅出張所
電話 04994-2-0181 FAX04994-2-1009

<https://www.hokeniryu.metro.tokyo.lg.jp/tousyo/miyake/>

島しょ保健所三宅出張所管内 感染症発生動向調査

三宅出張所管内 定点把握対象疾患報告数

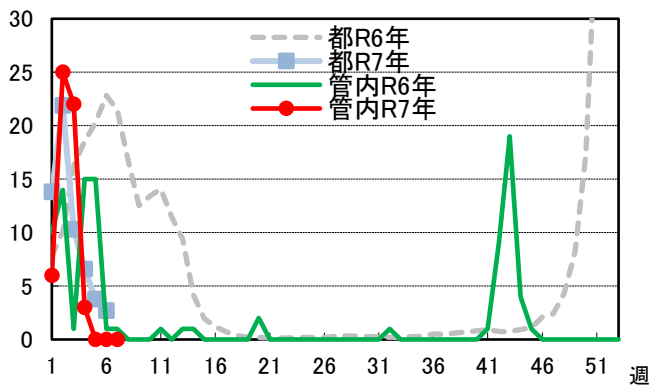
疾病名 (小児科定点及びインフルエンザ/ COVID-19定点)	令和7(2025)年				令和7(2025)年 累計	東京都 定点あたり 6週
	4週	5週	6週	7週		
RSウイルス感染症					0 (0)	0.69
咽頭結膜熱					0 (0)	0.14
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎					0 (0)	2.65
感染性胃腸炎					0 (0)	10.00
水痘					0 (0)	0.36
手足口病					0 (0)	0.04
伝染性紅斑					0 (0)	1.42
突発性発しん					0 (0)	0.19
ヘルパンギーナ					0 (0)	0.00
流行性耳下腺炎					0 (0)	0.04
MCLS(川崎病)					0 (0)	0.00
不明発しん症					0 (0)	0.06
インフルエンザ	3 (0)				56 (3)	2.69
新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)	2 (2)			1 (0)	12 (2)	3.53

※カッコ内:御蔵島報告数の再掲

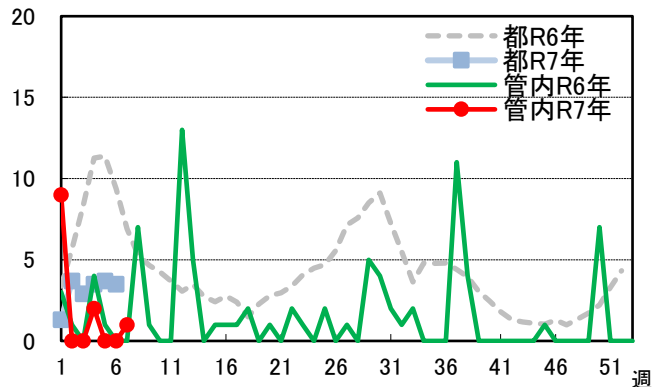
【三宅島出張所管内】患者報告数推移グラフ

管内は三宅・御蔵両島の発生数計
都は定点あたり発生数

■ インフルエンザ



■ 新型コロナウイルス感染症



※5類感染症は、感染症発生動向調査を通じ皆さまに情報提供をすることにより、
感染症の発生および、まん延・拡大を防止することが目的です。

東京都のインフルエンザの定点あたりの報告数は、警報基準を下回りました。
報告数は減少していますが、感染陽性者がいなくなったわけではありません。
今後の患者報告数を注視し、油断せず状況に応じて、
部屋の換気・咳エチケット・手洗いの基本的な感染対策を続けてください。